

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 21 年度	学位名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名 周 澄霜
指導教員氏名 佐藤 亮			
報告書題目 サービス・イノベーションとしてのものづくりの発展 (ある多国籍企業における全体最適を目指す ECR の活用と進化)			
報告書概要 <p>本研究では、グローバル業界に注目し、ビジネスプロセスの不効率に対して、業界レベルで行われる経営改革の仕組みを探求する。を解明することが本研究の目的である。</p> <p>ベストプラクティスの企業を取り上げて、SCOR モデルによる分析を通じて、ビジネスプロセスが不効率だった原因、改革の各手法発想、役割、効果、その間の関係、ビジネスプロセスにおける位置づけ等の問題を整理し、検証した。協働組織と評価システムが、中核的な存在であるカテゴリー・マネジメントと CPFR を支えていることが分かった。そして、改革が SCOR の Plan と Delivery に強く、Source と Make に可能性があることを示した。今後、小売業と製造業に原材料メーカーを加え、n 層 CPFR を通じて SCOR モデルの Source との配合が期待できると考えられる。</p> <p>最後に、イノベーション・アーキテクチャーによる分析によって、サービス・イノベーションとのつながりも明らかにし、顧客のニーズが出发点であり、サービス主導のカスタマーチームをベースにした協働の事前予測、在庫管理、プロモーションなどが重視されていることを示した。また、SCOR モデルと違って評価システムを要因として抽出できることを明らかにした。SSM-IA モデルと SCOR モデルとの融合の方向性がはっきりしていない結論にも至り、その組み合わせ方について今後議論する必要があると考えられる。</p>			
審査日 平成 22 年 2 月 3 日			
審査員	(大学名・職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 准教授	Mater of Science in Financial Economics	高安 雄一
副査	筑波大学 教授	理学博士	佐藤 亮
副査	筑波大学 准教授	Ph.D. in Organizational Behavior	渡辺 真一郎